

項番	第2回部会事前意見
1	<p>○今後の県内の人口動態（要介護度認定者の増加）と人生の最終ステージにおける（対医療比較上）介護関与度の増加に起因する需要の急増に対し、介護の担い手が圧倒的に不足する現実を直視し、県としての具体的な方策が必要である。</p> <p>○介護運営事業者の県内での起業・誘致や介護職を魅力的にするための方策など、市町村と連携しての介護基盤の整備が急務である。</p> <p>○当該「山梨県総合計画」は4年間にわたるもので、期間中の見直しはないものなのか。</p> <p>○総花的「メニュー型」の施策の羅列で、優先順位付けや達成度合いの確認ができるのか。</p> <p>○各部署から挙げてきた当該計画と知事が実行したい事項（公約含む）とを合わせて議論し、優先度をつけて実行する体制になっているのか。</p> <p>○他の都道府県の中長期計画をすべて読み込み、山梨県版と比較するという作業を試みる必要があるのではないか。</p>
2	<p>○現存する木質ペレットの利用を増やしていく施策が必要である。</p> <p>○公共施設や事業所、個人宅での使用を促すための支援はもちろん、化石燃料を木質バイオマス燃料に転換した場合にインセンティブを受けられる仕組みづくりが有効ではないか。森林環境税を使えないか。</p> <p>○やまなしクールチョイスサポーター制度が始まり、県民の活動を支援頂けるようになった、活発な活動が行われることを望む。</p> <p>○積み上げたCO2の削減量について、目標値だけではなく、現在の状況や達成値などもっと県民にわかるように発信して欲しい。</p> <p>○CO2をクレジット化し利益につなげて、県民にフィードバックする仕組みを作ると、取り組みやすくなる。</p> <p>○環境に配慮した住みやすい県として、U・Iターン、移住者を増やしていく要素にして欲しい。</p>
11	<p>○「人材の確保」は盛り込まれているが「人材の育成」「医療人の質の向上」も加えて欲しい。</p> <p>○総合計画には、どの部署が行う事業かを明記したほうが、県民が読んだ時に県の本気度が伝わり、問い合わせをする時どの部署にしたら良いか分かりやすい。</p>

項番	第2回部会事前意見
12	<p>○戦略4政策1の「QOLの向上を図っていく必要」は生活の視点であり、これらは政策2と重なる。政策として独立した要素は必要かと思うが、政策1（医療）・政策2（福祉）をつなぐ内容が必要である。現在、医療構想がほぼ出来上がってきているが、今後は同様に福祉、介護構想と規範的な統合する視点を入れるとよい。</p> <p>○「一億総活躍」で高齢者が活躍する場を創設していくには様々な課題があるが、高齢者が今まで暮らしてきた地域を大切にすることを継続することや、生活スタイル・慣習を大事にすることに携わることで、経験を生かすことができ、生きがいにつながる。</p>
19	<p>○健康寿命日本一の山梨県においては、県のブランド力となる独自の率先した取り組みが求められる。</p> <p>○戦略4の中の政策1は、具体的な事業工程表を見ると現在計画中の取り組みとの違いが分からず、目新しさが感じることができない。</p> <p>○前回の部会においても、総合計画には他県と比較した中での独自色を求める意見があったことから、提案・意見が反映された改革性をもった計画が求められる。</p>
20	<p>○「健康寿命の更なる延伸→健康寿命だんとつ日本一」のような能動的な目標にすべき。</p> <p>○「医療や検診等のデータを活用した→最新のIT技術を利用した医療や検診、健康維持のための健康データの活用」のようにもう少し踏み込むべき。</p> <p>○「自発的な健康づくり、生活習慣予防などを進めます→県民の自発的な健康増進、生活習慣予防を行政が徹底サポートします」のように行政の役割を明言すべき。</p> <p>○健康・命を守る保健医療の確保については、全般的に要素は組み込まれているが、さらに能動的に踏み込む姿勢を示した方がよい。保健医療の確保に加えて、予防さらにはヘルスアウトカムの向上を健康データの活用で示していく、くらいの表現が望まれる。</p>
21	<p>○医療立県というキャッチフレーズがありますが予防に特化した医療機関を作り、県外や外国からも人を呼び山梨県の目玉政策にして欲しい。</p> <p>○「地域包括ケア」の成功事例を広くPRし浸透拡大できるように努めて欲しい。</p> <p>○空き家対策について市町村を中心に活動しているがまだ軌道に乗っていないことから、これも成功事例をPRし促進を図って欲しい。</p> <p>○介護人材不足は統計数字以上の危機感が介護現場にあり、養成校（専門学校）の生徒も激減していることから、介護人材確保に向け県独自のフォロー政策も必要である。</p>